

# 大野ひろ子の 議会報告



## 平成26年 第2回定例会（6月議会） より

- 平成26年度一般会計補正予算から  
・女性センターホール改修工事が始まり  
ます。
- ・持続的な健康サイクルの構築を目的とする「地域でスクラム健康運動事業」は、(株)タニタとの連携で進めます。
- ・緊急雇用創出基金を活用して、文化財のマイクロフィルムのデジタル化に取り組みます。
- 地方税法の一部改正に伴い、軽自動車の税率が上がります。
- 鶴ヶ島市児童福祉審議会条例の一部が改正されました。これにより、来年度からスタートする「子ども・子育て支援法」に関わる市町村の子ども・子育ての事業計画に取り組みます。

### 平成26年第1回臨時会（5/2）より

- 「鶴ヶ島市いじめ問題調査審議会条例」と「鶴ヶ島市いじめ防止対策調査委員会条例」が制定されました。3月、4月と続けて起こった、西中学校女子転落事故について第三者機関により調査を進めます。
- 議長選挙があり、議長が交代しました。

### 平成26年度第2回臨時会（7/24）より

- 教育委員会委員1名が任命されました。

### 学校教育に関する議員の勉強会

- 西中学校女子生徒転落事故を受けて、議員18人全員で、事故に関する情報を共有しています。また、今後学校教育に関する議論を深めていきます。

## 一般質問 住み慣れた地域で暮らし続ける ために

4月、国立社会保障・人口問題研究所は、全世帯数の将来推計で2035年には世帯主が65歳以上の高齢世帯のうち、一人暮らしが4割近くになると発表しました。

全国の一人暮らしの高齢者は2010年に498万人でしたが、2035年には推計で、53%増の762万人になるということです。

自立、要支援の一人暮らしの高齢者が日常生活の中で困っていることは、1番目に「家の中の修理、電球の交換、部屋の模様替え」「掃除」「食事の準備・調理・後始末」といった毎日の生活行動です。2番目は「自治会活動」の当番等に対する負担感。そして「買い物」「散歩・外出」「通院」といった外出に伴う生活行動が3番目にあげられています。

こういった高齢者の多くが不便を感じている生活支援サービスの一部は、平成29年度の本格実施までの3年間で、地域支援事業に移ることになっています。具体的にはどのような内容になっているのでしょうか。それに対応できるだけの介護人材の確保は十分なのでしょうか。

●鶴ヶ島市の一人暮らしの高齢者の方の人数と地域的な状況の把握はしていますか。

〔答弁〕本年4月現在の住民基本台帳に基づき、一人暮らし高齢者は2867人。要支援1と2の認定者数は386人だが、そのうちのひとり暮らし高齢者の把握はできていない。

●困っていることの実態と対応はどのようにしていますか。

〔答弁〕つるバス・つるワゴンを始め高齢者が活動しやすい取り組みを、まちづくり全体で進めていく。一人暮らし

の高齢者の方は、孤立化しやすいので、地域支え合い協議会等地域全体で支える体制づくりに努める。

●「すぐやる課」のような窓口は設置していますか。

〔答弁〕今年度から多職種が共同して多様な事案の解決を図るために「地域ケア会議」を開催している。今、市が取り組みを進めているまちづくりセンターで、身近な方々を支え、身体状況、困りごとの状況を把握していきたいと考えている。

●改正後の予防給付の見直しについて

〔答弁〕現行要支援1の方に提供されているホームヘルプとデイサービスが地域支援事業へ移行する。現状、全国一律の単価の提供になっているが市町村がサービスの値段を設定し、負担割合、内容を設定できる。本来必要なサービスを削減、劣化させるものではない。

●介護人材の確保は出来ていますか。

〔答弁〕適正な人件費の支払いが可能なサービス単価を設定することで、確保できると考えている。



サービスを必要としている方には、訪問する担当者が代わったり、価格が変動することもストレスになります。そういった側面からの利用者へのフォローが心配です。



●鶴ヶ島市学校給食センター見学通路。ここから調理室が見えます。

## 大野ひろ子の主な動き

- ・再生可能エネルギー推進フォーラムに参加 3/16  
講師：城南信用金庫理事長吉原毅氏／埼玉大学
- ・公共施設のあり方を考えるシンポジウムに参加 3/29  
会場：女性センター
- ・脱原発フォーラム「脱原発社会の創造」に参加 4/13  
日本教育会館一ツ橋ホール
- ・まちづくり市民講座「介護保険制度」  
市民ネットワーク鶴ヶ島主催 4/15
- ・富士見地区地域支え合い協議会講演会に参加 4/20  
テーマ：在宅医療・介護に関わる関係機関の連携構築について 坂戸鶴ヶ島医師会会長小川邦男氏
- ・生活クラブ生協越谷ブロックで講師 5/7  
テーマ：協同組合とは何か
- ・埼玉大学名誉教授 暉峻淑子氏講演会「つくっていく民主主義」  
埼玉県市民ネットワーク主催 5/17  
テーマ：競争の豊かさから、たすけあいの豊かさへ
- ・市民自治講座「自治体と自治政策」に参加 6/7
- ・市民自治講座「地方分権と市民」に参加 6/14  
講師：地方自治総合研究所所長 辻山幸直氏
- ・「鶴ヶ島市学校給食センター見学」  
市民ネットワーク鶴ヶ島主催 6/19
- ・生活クラブ生協長野ブロックで講師 6/20  
テーマ：一人では出来ないことを仲間と実現する
- ・じえじえ講座で講師 6/16・26  
テーマ：「私たちのまちには課題がいっぱい」  
会場：生活クラブ狭山生活館・くらぶメゾン鶴ヶ島
- ・全国市民政治ネットワーク全国交流会 2014 に参加  
7/11・12 千葉市文化センター  
基調講演：「地方分権を取り戻す」  
元我孫子市長 福島浩彦さん